



省資源・省エネルギー推進コース

三木町立氷上小学校

4年団

氷上小学校4年生、明るく、元気いっぱい99名によるグループです。力を合わせて、アルミ缶や牛乳パックを集め、地域や学校の環境をよくして、みんなの役に立ちたいと思います。

目標

わたしたちにできることから始めよう！！

指標

アルミ缶、牛乳パックをそれぞれ10,000個以上集めることで、氷上の自慢できる自然環境を守り、限りある資源を有効に活用していく。

活動の様子



【アルミ缶・牛乳パックの回収の様子】

毎週水曜日の朝、アルミ缶と牛乳パックを回収しました。

前日の給食時に放送で全校生に呼びかけ、協力を呼びかけました。昼休みには、協力をお願いしていた近くの施設や幼稚園にも回収に行き、いくつ集まったのか、数を数えました。

翌日、その数を全校生に放送で知らせました。

【回収したアルミ缶や牛乳パックの活用】

回収したアルミ缶や牛乳パックは、地域の業者さんに買い取っていただきました。

回収で得たお金で、花を購入し、協力していただいた近くのJAや公共施設、幼稚園のみなさんに感謝の手紙を添えて贈る予定です。

学校だけでなく、地域にも緑を増やして、さらに氷上の環境がよくなるようにしていきたいです。



【校庭の落ち葉の活用】

地球温暖化防止のために、校庭の落ち葉を拾い集めてコンポストに溜めました。次年度、腐葉土になったら学校園に撒いて、低学年のイモ栽培や野菜作りに役立ててもらいます。燃やすとごみだけど、活用すれば資源です。



<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

・学校近くのJAや公共施設、幼稚園にも回収への協力を呼びかけた。地域のみなさんも協力的に資源回収に取り組んでくださった。

・児童それぞれが一役担うことで、自分の役割に対して、責任をもって取り組むことができた。

目標の達成度

アルミ缶は7,772個、牛乳パックについては7,110枚回収できた。目標の各10,000個には届かなかった。
(令和2年1月末現在)